



活かす会のマーク

平成29年 4月25日
京の川の恵みを活かす会

(取次：京都市産業観光局農林振興室農業振興整備課 222-3352)

平成29年度 鴨川と桂川での簡易魚道設置と天然アユの遡上調査 ～鴨川三条では京都市内産材を使った新デザインの魚道づくりに挑戦～

京の川の恵みを活かす会（略称：活かす会）では、今年度も天然アユがきらめく川の景観と天然アユの地産地消を目指し、鴨川と桂川においてアユの遡上を阻害する落差工（段差のある堰）で、簡易な魚道の設置と天然アユなどの遡上調査を実施します。

鴨川に設置する簡易魚道3箇所はすべて、京都市内産材「みやこ杣木」を使い、三条落差工においては、天然アユが落差の下から上へ懸命に駆け上がる姿を見ることができる斜路式の簡易魚道を新たにデザインし、その設置に挑戦しますのでお知らせします。

記

1 簡易魚道設置

(1) 鴨川 三条落差工

日時 平成29年5月1日（月）午前10時から午後2時頃（予備日5月2日）
場所 京都市中京区石屋町
三条大橋の下流（西側）
内容 木組み斜路式魚道 **新設** の設置作業（みやこ杣木^{そまぎ}使用）

(2) 鴨川 丸太町落差工

日時 平成29年5月2日（火）午前10時から午後2時頃（予備日5月8日）
場所 京都市左京区下堤町
丸太町橋の下流（東側）
内容 木組み階段式箱型魚道 **改良** の設置作業（みやこ杣木^{そまぎ}使用）

(3) 鴨川 荒神口落差工

日時 平成29年5月8日（月）午前10時から午後2時頃（予備日5月10日）
場所 京都市上京区上之町
荒神橋の下流（西側）
内容 木組み斜路式箱型魚道の設置作業（みやこ杣木^{そまぎ}使用）

(4) 桂川 3号井堰

日時 平成29年5月 調整中
場所 京都市西京区桂浅原町
桂大橋の下流（西側）
内容 サイフォン式魚道 **新設** の設置作業

※ 簡易魚道の設置期間は、遡上期のみの期間限定とし、8月中に撤去予定です。

※ 手づくりによる簡易魚道は、アユが遡上でき、増水に耐えるかなど難しい点がありますが、大阪から京都へやってくるアユを迎えようと、多くの方が作業に参加されます。

2 天然アユの遡上調査

魚道設置後、7月末まで、各魚道において遡上調査を実施します。天然アユなどが魚道を通過する数量やサイズなどを調べます。

※ 遡上調査は、その年に鴨川や桂川へ天然アユが何尾遡上してくるかを把握するための活動で、京都の自然の豊かさを示す貴重なデータにもなります。なお、調査員を随時募集しておりますので、下記の連絡先まで御連絡願います。

3 実施主体

京の川の恵みを活かす会（略称：活かす会）

※ 京の川の恵みを活かす会は、学識者、漁協（賀茂川、京淀川、保津川）、市民、行政（京都府、京都市）などが連携し、京の食文化を支える天然アユなどが生息、生育、繁殖できる環境づくりなどに取り組む協働組織です。（平成23年5月設立）

4 連絡先

- ・ 京都大学防災研究所 水資源環境研究センター内
京の川の恵みを活かす会 竹門代表
TEL：0774-38-4253
- ・ 京都市産業観光局農林振興室農業振興整備課
TEL：075-222-3352

※ 詳細は、別紙チラシ「天然アユの道づくり」を参照願います。

※ 魚道とは、河川内の堰などの落差に、魚類などが遡上できるように設けられた流れの通路のことを言います。



アユが遡上する魚道（あゆのみち）“AYU FISH WAY” に貼付する表示版